

PRESS RELEASE

報道関係者各位



2026 年 7 月 13 日
株式会社 SOYOKAZE

料理も地域との交流も、認知症になってもあきらめない暮らし 「湘南台グループホームそよ風」8月1日開設

～神奈川県藤沢市に初出店、“できることを自分のペースで”続けられる場所へ～

全国で「そよ風」ブランドを中心に高齢者介護サービスを展開する株式会社 SOYOKAZE（本社：東京都港区、代表取締役社長：中川 清彦、以下「当社」）は、2026 年 8 月 1 日、神奈川県藤沢市に認知症対応型共同生活介護施設「湘南台グループホームそよ風」を開設します。

当社が展開する「そよ風」ブランドとして藤沢市への出店は初となり、神奈川県内では 24 拠点目、グループホームとしては同県内 9 拠点目となります。全国 115 拠点^(※1)のグループホーム運営で培ったノウハウを活かし、食事づくりや地域との関わりなど、これまでの日常の中で続けてきたことを大切にできる環境づくりに取り組みます。

湘南台グループホームそよ風では、「できることはご自分のペースで」を大切な考え方とし、お客さま一人ひとりの生活習慣や力を尊重した支援を行います。



料理や地域との関わりを通じて、その人らしい暮らしを支援（イメージ）

■認知症になっても、できることをあきらめない暮らし

認知症になると、料理や買い物、地域との交流など、それまで暮らしの中で当たり前になっていたことが少しずつ減ってしまうことがあります。

湘南台グループホームそよ風では、スタッフが先回りしてすべてを行うのではなく、お客さま一人ひとりの力や生活習慣を尊重し、必要な場面で支援します。

■買い物から調理まで。「食」を通じた暮らしづくり

認知症になると、安全面への配慮などから、家族や周囲が食事作りを担うことが多くなりがちです。

湘南台グループホームそよ風では、食事づくりを日々の暮らしの大切な一場面と考えています。メニュー作りから買い物、調理まで、無理のない範囲で関わっていただく機会を設けています。また、散歩や買い物、外食レクリエーションなど外出の機会も積極的に設け、地域とのつながりを感じながら暮らせる環境づくりに取り組みます。



メニュー作りから買い物、調理まで。食事づくりに関わる機会を大切にしています（AI 生成によるイメージ画像）

■地域とのつながりを暮らしの中に

湘南台グループホームそよ風には、ご家族や地域住民との交流の場として活用できる「地域交流室」を設置しています。グループホームを地域の中でともに暮らす場として位置づけ、地域の皆さまにも活用いただける開かれた場所として運営していく予定です。

開設に先立ち、近隣の教育機関との交流に向けた連携を開始しており、今後は地域の学生との交流をはじめ、地域の社会資源やボランティアとの関わりを広げていきます。

地域交流室を拠点に、ご家族や地域住民、ボランティアなどとの自然な交流機会をつくっていきます。



地域に開かれた交流の場として活用する「地域交流室」

■地域への想いを込めた「川音」と「空音」

本施設は「川音（かわね）」と「空音（そらね）」の2つのフロアで構成されています。地域の自然を身近に感じながら、穏やかに暮らしていただきたいという想いを施設全体に反映しています。

1階フロアは「川音（かわね）」。地域を流れる川のせせらぎをイメージし、穏やかで安心できる暮らしへの願いを込めて名付けました。

2階フロアは「空音（そらね）」。この地域に広がる空をイメージし、のびやかでその人らしい暮らしへの願いを込めています。



地域に広がる空をイメージした「空音（そらね）」共同フロア

【センター長コメント】

「一人ひとりのお客さまを大切にすることはもちろん、働くスタッフの環境も同じように大切にしたいと考えています。その積み重ねが、より良いケアにつながります。

また、認知症だからできないと決めつけるのではなく、その人らしく過ごしていただける環境づくりを大切にしています。お客さま一人ひとりに寄り添いながら、安心して暮らせる場所をつくってまいります。」

■施設概要

- 施設名称：湘南台グループホームそよ風
- 所在地：神奈川県藤沢市今田 741-1
- サービス形態：認知症対応型共同生活介護
- 定員：18 名
- 開設日：2026 年 8 月 1 日
- アクセス：小田急江ノ島線・相鉄いずみ野線湘南台駅より車で約 4 分
- ホームページ：<https://www.sykz.co.jp/shisetsu/222/>



8 月 1 日に開設する「湘南台グループホームそよ風」外観

■株式会社 SOYOKAZE について

1997 年に介護事業を開始し、「そよ風」ブランドを中心に、在宅介護サービスや居住系サービスまで幅広く展開しています。ショートステイにおいては業界トップ^(※2)の運営数を有し、複数のサービスを同一拠点内で提供する「複合型施設」を数多く運営しています。また、高い自社厨房率を活かしたできたての食事サービスや、健康寿命の延伸を目指す新たな事業の開発にも積極的に取り組んでいます。これらの取り組みを通じて、高齢者の生活の質（QOL）向上と、誰もが自分らしく暮らせる社会の実現を目指しています。

商 号：株式会社 SOYOKAZE

代 表 者：代表取締役社長 中川 清彦

所 在 地：東京都港区南青山 2-5-17 ポーラ青山ビルディング 10F

設 立：1975 年 6 月

事業内容：介護事業、宅食事業、フィットネス事業、顧客紹介事業など

ホームページ：<https://corp.sykz.co.jp>

< 注釈・出典 >

(※1) 2026 年 6 月末時点

(※2) [厚生労働省「介護サービス情報公表システム」オープンデータ（2025 年 12 月末時点公表分）](#)に基づく当社集計

< 本件に関する報道関係の皆さまからのお問合せ先 >

株式会社 SOYOKAZE 広報 メールアドレス：press@sykz.co.jp